

令和元年度実績報告について

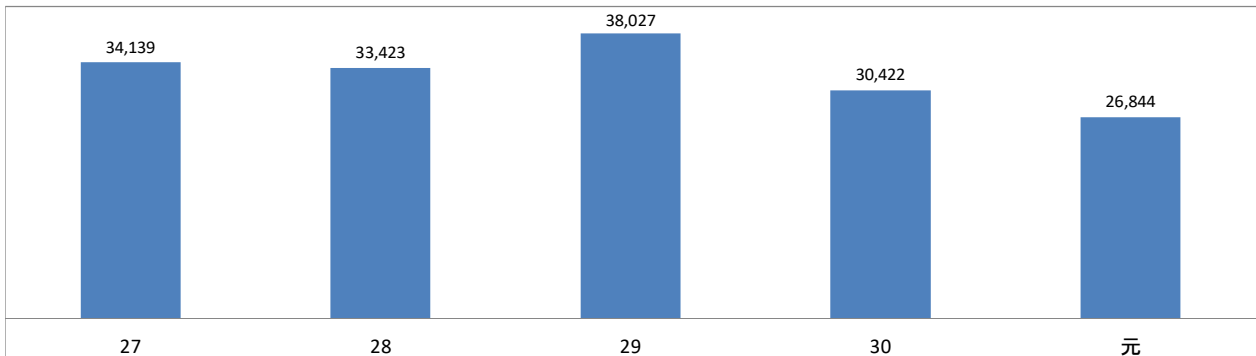
1. 地域包括支援センター相談状況について

(1) 令和元年度 地域包括支援センター相談統計(平成31年4月～令和2年3月)

件数		菊かおる園	東部	中央	ふくろうの杜	豊島区医師会	いけよんの郷	アトリエ村	西部	合計
6 高 5 齢 歳者 以上 人口	高齢者人口 (高齢化率)	7,530	8,067	7,537	6,371	5,926	5,635	8,022	8,347	57,435
		(21.1%)	(20.6%)	(17.9%)	(18.4%)	(17.5%)	(18.7%)	(21.9%)	(21.9%)	(19.8%)
	高齢者人口全 体に対する割 合	13.1%	14.0%	13.1%	11.1%	10.3%	9.8%	14.0%	14.5%	100.0%
相 談 方 法	来 所	1,307	1,501	983	917	877	690	1,314	1,969	9,558
	電 話	1,295	1,356	1,614	1,207	2,630	527	1,664	1,911	12,204
	訪 問	831	637	300	599	698	306	451	656	4,478
	メール・郵送・ FAX	15	2	10	7	244	13	8	23	322
	その他(休日夜 間相談含む)	36	15	12	9	105	10	57	38	282
	計	3,484	3,511	2,919	2,739	4,554	1,546	3,494	4,597	26,844
主 た る 相 談 者	本 人	1,126	862	666	913	1,239	394	852	1,087	7,139
	家族等	1,108	1,140	853	874	1,136	378	890	1,339	7,718
	地域住民	37	42	82	34	52	13	30	49	339
	ケアマネジャー	669	958	457	481	865	547	1,013	1,146	6,136
	関係機関	533	480	853	430	1,257	205	675	942	5,375
	その他	11	29	8	7	5	9	34	34	137
	計	3,484	3,511	2,919	2,739	4,554	1,546	3,494	4,597	26,844

※高齢者人口は令和2年1月1日現在

(2) 地域包括支援センターの相談件数の推移(平成27年度～令和元年度)



地域包括支援センターの相談件数を平成27年度から示した。

(3) 相談内容延べ件数の推移

年度	27	28	29	30	元
介護保険	18,416	17,175	20,598	15,898	13,415
介護予防プラン及び新 予防給付プラン関連	4,125	7,178	6,489	4,598	4,357
介護予防事業関連	968	558	479	325	325
一般施策(※1)	4,548	4,089	5,394	4,140	3,853
医療・看護・保健	11,164	11,644	12,928	10,897	9,752
権利擁護	1,653	1,947	2,498	1,544	1,457
虐待	909	931	841	761	794
生活・経済について(※2)	8,042	8,046	8,577	7,680	6,834
障害者制度について	311	235	207	270	250
介護保険と一般施策以外の サービスに関する相談(在宅 サービス)	2,030	2,473	3,619	3,347	3,057
その他(※3)	4,020	4,019	5,611	5,120	3,879
認知症(※4)	4,065	3,951	4,584	3,927	3,362
計	60,251	62,246	71,825	58,507	51,335

※1 紙おむつ支給, おむつ購入費助成, 福祉電話の貸出し, 緊急通報システム, 火災安全システム, 寝具乾燥, 出張理美容, 生活支援型ホームヘルプサービス, 徘徊探知機, 自立支援住宅改修, 車椅子短期貸出の相談・申請

※2 生活保護, アパート立ち退き, ごみ, 相隣関係, 住まい(介護保険外の施設, 養護老人ホーム, 安心住まい等)

※3 苦情, 関係機関からの情報提供(実態調査票の受け渡しなど)

※4 平成26年7月より集計開始

(4) 令和元年度 アウトリーチ事業相談統計(平成31年4月～令和2年3月)

件数										合計
		菊かおる園	東部	中央	ふくろうの杜	豊島区医師会	いけよんの郷	アトリエ村	西部	
高齢者人口 (65歳以上)	高齢者人口(高齢化率)	7,601	8,028	7,497	6,382	5,909	5,649	8,077	8,326	57,469
		(21.2%)	(20.6%)	(17.9%)	(18.5%)	(17.5%)	(18.6%)	(22.2%)	(21.9%)	(19.9%)
	高齢者人口全体に対する割合	13.2%	14.0%	13.0%	11.1%	10.3%	9.8%	14.1%	14.5%	100.0%
相談方法	来所	673	1,288	888	458	552	918	1,280	1,276	7,333
	電話	492	687	944	239	998	448	664	625	5,097
	訪問	502	626	468	652	476	264	337	373	3,698
	その他	8	30	21	13	179	64	40	30	385
	計	1,675	2,631	2,321	1,362	2,205	1,694	2,321	2,304	16,513
主たる相談者	本人	702	1,140	542	771	850	427	617	566	5,615
	家族	202	322	321	117	272	188	420	426	2,268
	近隣・知人	57	20	33	3	38	57	63	37	308
	行政関係者	55	110	255	28	182	100	91	126	947
	関係機関	171	58	215	71	322	280	409	397	1,923
	民生・児童委員	477	725	663	367	471	636	681	742	4,762
	医療機関・介護事業者等	5	227	0	0	0	0	29	0	261
	見守りボランティア等 (NPO等地域団体を含む)	5	1	9	5	6	1	4	0	31
	その他	1	28	283	0	64	5	7	10	398
計	1,675	2,631	2,321	1,362	2,205	1,694	2,321	2,304	16,513	

※ 高齢者人口は、平成31年1月1日現在

(5) 令和元年度 地域包括支援センター事業実績(平成31年4月～令和2年3月)

件数		菊かおる園	東部	中央	ふくろうの杜	豊島区医師会	いけよんの郷	アトリエ村	西部	合計	
		包括的支援事業	訪問による実態把握延べ件数	831	637	300	599	698	306	451	656
ケアマネジャー相談実件数※	669		958	457	481	865	547	1,013	1,146	6,136	
個別ケース検討会議開催回数	31		26	6	12	13	12	29	5	134	
地区懇談会開催回数	10		3	2	3	3	4	3	3	31	
出張相談等開催回数	22		3	23	12	9	11	2	25	107	
地域における会議体への出席回数	34		32	20	16	13	31	29	19	194	
地域活動への参加(会議以外)	2		15	1	7	20	37	3	12	97	
介護予防支援事業	予防給付プラン3月請求件数	196	195	138	139	138	139	170	193	1,308	
	包括作成・委託別内訳	包括作成件数	102	66	44	69	57	40	53	50	481
		委託件数	94	129	94	70	81	99	117	143	827
第1号介護予防支援事業	予防ケアマネジメント3月請求件数	102	117	93	85	85	75	132	136	825	
	包括作成・委託別内訳	包括作成件数	48	70	41	43	43	22	51	43	361
		委託件数	54	47	52	42	42	53	81	93	464

※ケアマネジャー相談件数は、平成28年度より実情に合わせて実件数とした

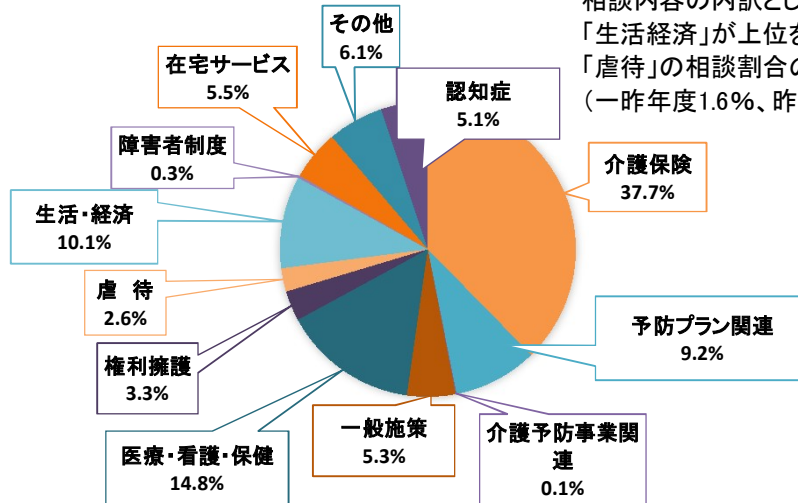
(6) 包括的・継続的ケアマネジメント支援について(令和元年度)

① ケアマネジャー相談件数

総合相談のうち、主たる相談者がケアマネジャーからの相談件数。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ケアマネジャー相談件数	552	451	476	544	535	485	475	479	540	573	464	562	6,136

ケアマネジャー相談内容内訳



相談件数・ケアマネジャーからの相談、共に減少傾向。相談内容の内訳としては「介護保険」「医療看護保健」「生活経済」が上位を占めている状況は変わらないが、「虐待」の相談割合の増加が目立つ。(一昨年度1.6%、昨年度2.2%)

② 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築

関係機関との連携作り

- ・地域密着型事業所の運営協議会や、地域の活動団体を通じた協力店舗や病院との連携
- ・地域ケア会議やケアマネ向け研修会への多様な関係機関の参加協力依頼等による連携(精神保健福祉分野の専門職・訪問看護ステーション・理学療法士・警察署生活安全課・消防署・民生委員施設ショートステイ相談員・リーガルサポート・サポートとしま・コミュニティソーシャルワーカー・生活支援コーディネーター・併設施設等・消費生活センター等)

医療機関との連携体制作り

- ・多職種連携の会を中心とした研修や会議による体制強化
- ・担当ケースを通じた近隣医療機関の実施する勉強会や事例検討会への参加を通じた連携
- ・ケアマネ勉強会の講師として精神科病院のMSWの参加をととした連携
- ・地域ケア会議を通じた在宅医療コーディネータとの検討による連携

地域のインフォーマルサービスとの連携作り

- ・としまる体操の活動、サロン活動への参加を通じた連携作り
- ・都営住宅への介護予防説明会開催
- ・地区懇談会による連携(民生委員、町会、高齢者クラブ、移動販売、地域のカフェ活動、不動産、商店)
- ・個別事例検討を通しての情報提供による連携(としまる体操、認知症家族会等)

介護支援専門員に対する個別支援

- ・主任介護支援専門員連絡会「としケア」の支援等、職能団体への後方支援
- ・主任介護支援専門員研修に関する情報提供、取得のための支援

介護支援専門員向け研修会・勉強会の実施

- ・別紙「研修一覧参照」

③ 研修企画委員会及び主任介護支援専門員育成委員会

平成28年度末より豊島区主任介護支援専門員育成委員会」と「豊島区介護支援専門員研修企画委員会」を実施している。高齢者総合相談センターは主任介護支援専門員の要件を満たすための研修を実施するなど主任介護支援専門員の育成環境の整備支援についての検討を行い、居宅介護支援事業所の主任介護支援専門員は研修企画を行っている。

令和元年度 豊島区主任介護支援専門員育成委員会

	日程	概要
第1回	5月30日	東京都主任介護支援専門員研修申し込み状況について、研修開催計画について、地域同行型研修について
第2回	6月20日	地域同行型研修の導入について、職能団体「としケア」立ち上げ支援について
第3回	8月1日	「としケア」のサポートについて、東京都主任介護支援専門員調査報告
第4回	12月2日	「としケア」の状況共有と地域同行型研修導入について、ケアマネ向け研修会の方向性について
第5回	3月5日 (中止)	(予定議題)次年度研修計画の作成

令和元年度 豊島区介護支援専門員研修企画委員会

	日程	概要
第1回	12月12日	令和元年度研修の振り返り
第2回	1月22日	令和2年度の研修計画の検討
第3回	2月13日	令和2年度の研修計画案の報告、地域同行型研修についての情報提供

2. 運営事業委託実施報告・実施計画

(1) 令和元年度実績報告

① 委託事業所 8 事業所

- ア) 菊かおる園地域包括支援センター (社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団)
- イ) 東部地域包括支援センター (社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団)
- ウ) 中央地域包括支援センター (社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会)
- エ) ふくろうの杜地域包括支援センター (社会福祉法人 敬心福祉会)
- オ) 豊島区医師会地域包括支援センター (公益社団法人 豊島区医師会)
- カ) いけよんの郷地域包括支援センター (社会福祉法人 フロンティア)
- キ) アトリエ村地域包括支援センター (社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団)
- ク) 西部地域包括支援センター (社会福祉法人 フロンティア)

② 執行状況

平成 31 年 4 月 1 日 運営法人と委託契約締結
 令和元年 5 月 各法人が提出した総価分の支払計画額と各月の履行
 令和 2 年 4 月 実績に応じて支払う単価分の合計を毎月執行

③ 委託料予算額及び執行額

元年度	金額	内訳	備考
予算	358,847,000 円		
執行額	356,685,500 円	@49,187,000×1 事業所 =49,187,000 円 @48,712,500×1 事業所 =48,712,500 円 @46,946,500×1 事業所 =46,946,500 円 @46,000,000×1 事業所 =46,000,000 円 @45,585,500×1 事業所 =45,585,500 円 @44,136,000×1 事業所 =44,136,000 円 @40,755,500×1 事業所 =40,755,500 円 @35,362,500×1 事業所 =35,362,500 円	①元年度より運営法人との委託契約は、草加分と履行実績に応じて支払われる単価契約分の合計が支払われる契約に変更した。 ②会計検査院の指摘により事業所のプラン収入は、区の歳入となった。 それに伴う事業所の減収額相当をプランナー人件費として委託料に増額した
執行残	2,161,500 円		執行率 99.4%

(2) 令和2年度実施計画

① 委託事業所 8 事業所

- ア) 菊かおる園地域包括支援センター (社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団)
- イ) 東部地域包括支援センター (社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団)
- ウ) 中央地域包括支援センター (社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会)
- エ) ふくろうの杜地域包括支援センター (社会福祉法人 敬心福祉会)
- オ) 豊島区医師会地域包括支援センター (公益社団法人 豊島区医師会)
- カ) いけよんの郷地域包括支援センター (社会福祉法人 フロンティア)
- キ) アトリエ村地域包括支援センター (社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団)
- ク) 西部地域包括支援センター (社会福祉法人 フロンティア)

② 執行状況及び執行計画

令和2年4月1日 運営法人と委託契約
 令和2年5月 各法人が提出した総価分の支払計画額と各月の履行
 令和3年4月 実績に応じて支払う単価分の合計を毎月執行

③ 委託料予算額

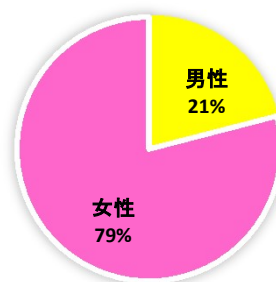
2年度	金額	内訳	備考
予算額	358,910,320 円		
予算額	354,910,320 円	@48,729,040×1 事業所 =48,729,040 円 @47,547,040×1 事業所 =47,547,040 円 @47,243,040×1 事業所 =47,243,040 円 @45,434,040×1 事業所 =45,434,040 円 @45,258,040×1 事業所 =45,258,040 円 @44,946,040×1 事業所 =44,946,040 円 @40,208,040×1 事業所 =40,208,040 円 @35,545,040×1 事業所 =35,545,040 円	令和元年に同じ
単価分	4,000,000 円	@500,000×8 事業所	

(3)-1 令和元年度 高齢者虐待受理状況(地域包括支援センター等から受理した件数)
令和2年3月末現在

① 被虐待者の内訳(男女別)

	件数	割合
男性	13	21%
女性	49	79%
合計	62	100%

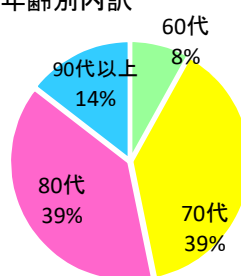
1.被虐待者の内訳(男女別)



② 被虐待者の内訳(年齢別)

	件数	割合
60代	5	8%
70代	24	39%
80代	24	39%
90代以上	9	15%
合計	62	100%

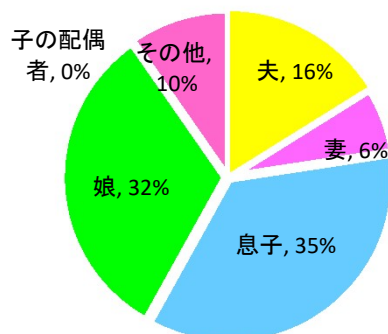
2.被虐待者の年齢別内訳



③ 主たる虐待者(件数・重複あり)

	件数	割合
夫	10	16%
妻	4	6%
息子	22	35%
娘	20	32%
子の配偶者	0	0%
その他	6	10%
合計	62	100%

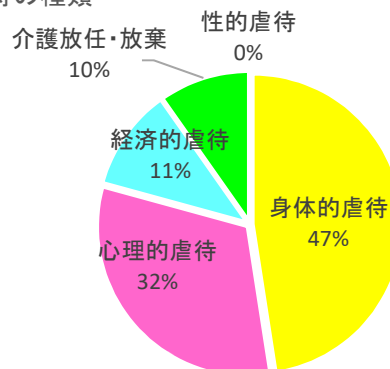
3.主たる虐待者の内訳



④ 虐待の種類(件数・重複あり)

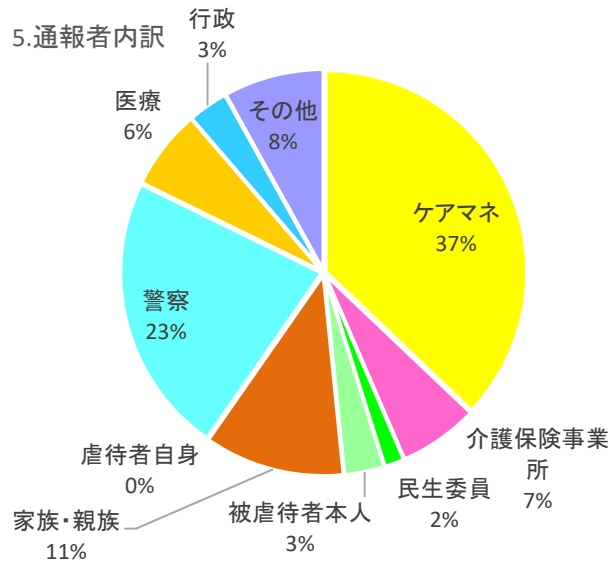
	件数	割合
身体的虐待	39	48%
心理的虐待	26	32%
経済的虐待	9	11%
介護放任・放棄	8	10%
性的虐待	0	0%
合計	82	100%

4.虐待の種類



⑤ 通報・届出者(件数・重複あり)

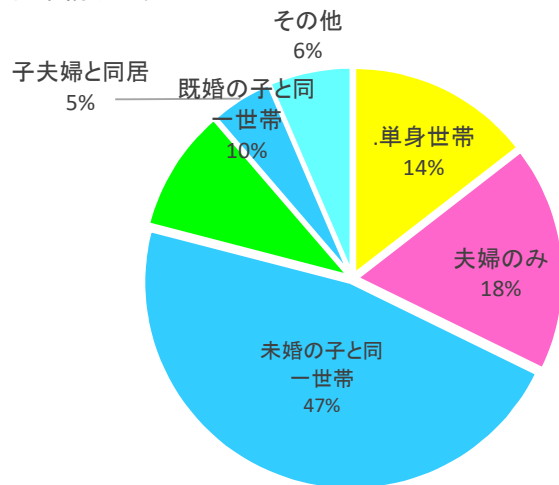
	件数	割合
ケアマネ	23	37%
介護保険事業所	4	6%
民生委員	1	2%
被虐待者本人	2	3%
家族・親族	7	11%
虐待者自身	0	0%
警察	14	23%
医療	4	6%
行政	2	3%
その他	5	8%
合計	62	100%



⑥ 世帯構成

	件数	割合
単身世帯	9	15%
夫婦のみ	11	18%
未婚の子と同一世帯	29	47%
既婚の子と同一世帯	6	10%
子夫婦と同居	3	5%
その他	4	6%
合計	62	100%

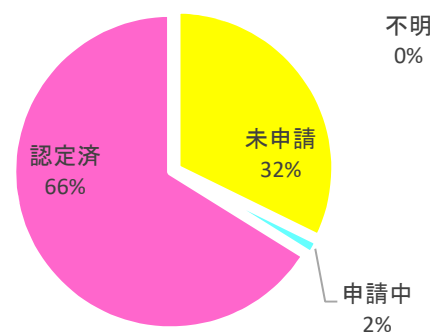
6. 世帯構成内訳



⑦ 被虐待者の介護保険の申請状況

	件数	割合
未申請	20	32%
申請中	1	2%
認定済	41	66%
不明	0	0%
合計	62	100%

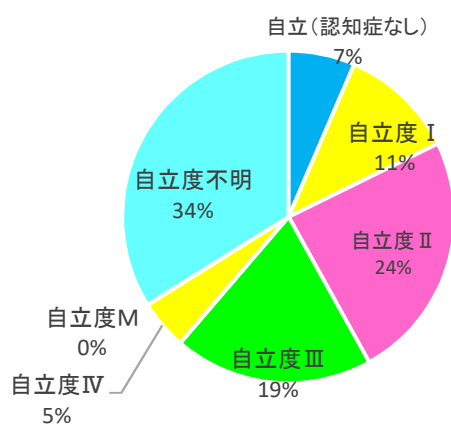
7. 虐待者の介護保険の申請状況



⑧ 認定済み者の認知症日常生活自立度

	件数	割合
自立(認知症なし)	4	6%
自立度 I	7	11%
自立度 II	15	24%
自立度 III	12	19%
自立度 IV	3	5%
自立度 M	0	0%
自立度不明	21	34%
合計	62	100%

介護保険認定済者の認知症日常生活自立度



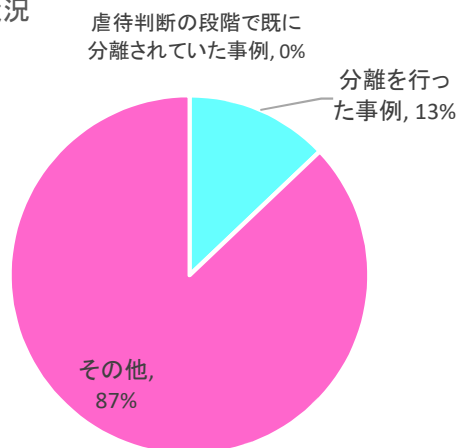
⑨ 対応状況

	件数	割合
虐待判断の段階で既に分離されていた事例	0	0%
分離を行った事例	8	13%
その他※	54	87%
合計	62	

※内訳(重複あり)

	件数
養護者に対する助言	10
養護者が介護負担軽減のための事業に参加	2
新たに介護保険サービスを利用	5
介護保険サービスのケアプランの見直し	11
介護保険サービス以外のサービスを利用	2
経過観察(見守り)	11
その他	20

9.対応状況



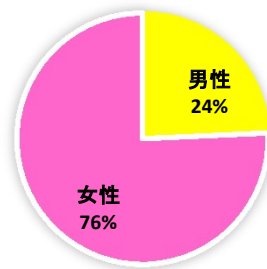
(3)-2 平成31年度 東京都 高齢者虐待受理状況

平成31年3月末現在

① 被虐待者の内訳(男女別)

	件数	割合
男性	688	24%
女性	2,147	76%
合計	2,835	100%

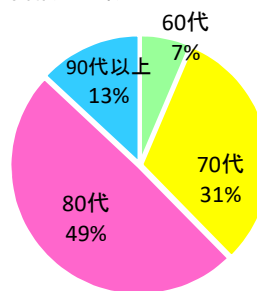
1.被虐待者の内訳(男女別)



② 被虐待者の内訳(年齢別)

	件数	割合
60代	182	6%
70代	886	31%
80代	1,397	49%
90代以上	370	13%
合計	2,835	100%

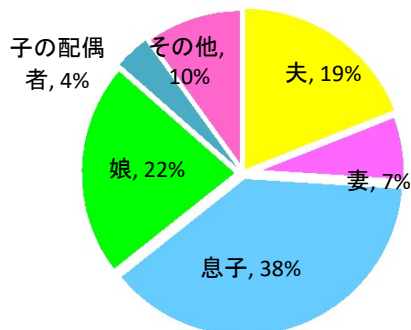
2.被虐待者の年齢別内訳



③ 主たる虐待者(件数・重複あり)

	件数	割合
夫	574	19%
妻	212	7%
息子	1,158	38%
娘	669	22%
子の配偶者	108	4%
その他	301	10%
合計	3,022	100%

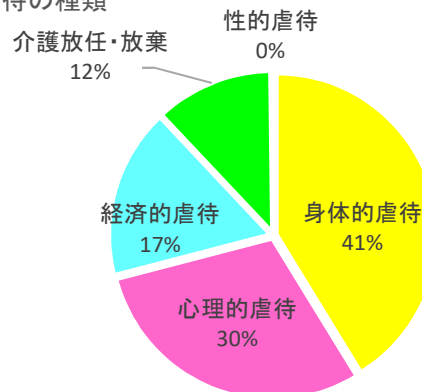
3.主たる虐待者の内訳



④ 虐待の種類(件数・重複あり)

	件数	割合
身体的虐待	1,792	41%
心理的虐待	1,290	30%
経済的虐待	740	17%
介護放任・放棄	513	12%
性的虐待	9	0%
合計	4,344	100%

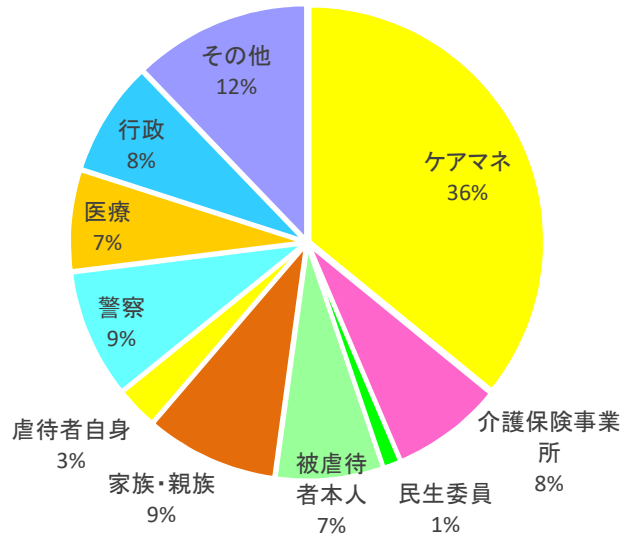
4.虐待の種類



⑤ 通報・届出者(件数・重複あり)

	件数	割合
ケアマネ	1,399	36%
介護保険事業所	299	8%
民生委員	47	1%
被虐待者本人	287	7%
家族・親族	355	9%
虐待者自身	113	3%
警察	344	9%
医療	270	7%
行政	307	8%
その他	474	12%
合計	3,895	100%

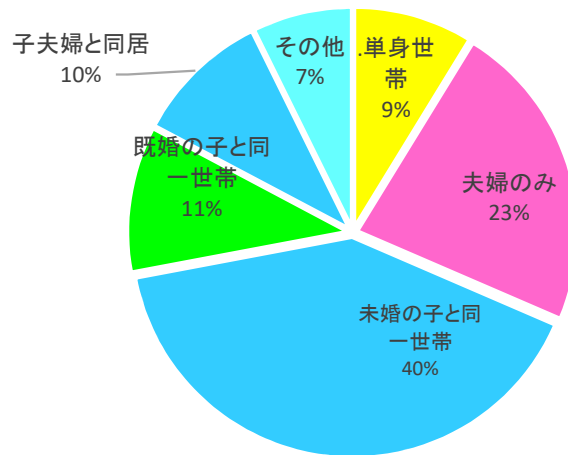
5.通報者内訳



⑥ 世帯構成

	件数	割合
単身世帯	248	9%
夫婦のみ	644	23%
未婚の子と同一世帯	1,149	41%
既婚の子と同一世帯	303	11%
子夫婦と同居	282	10%
その他	207	7%
合計	2,833	100%

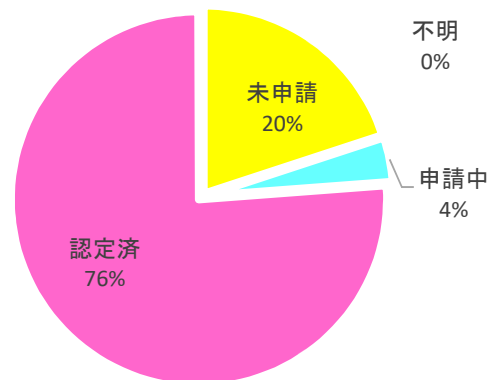
6.世帯構成内訳



7.虐待者の介護保険の申請状況

⑦ 被虐待者の介護保険の申請状況

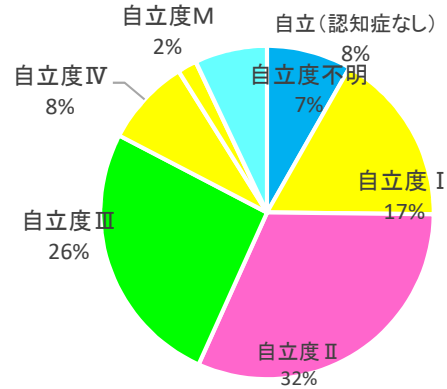
	件数	割合
未申請	566	20%
申請中	109	4%
認定済	2,158	76%
不明	2	0%
合計	2,835	100%



8.介護保険認定済者の認知症日常生活自立度

⑨ 認定済み者の認知症日常生活自立度

	件数	割合
自立(認知症なし)	176	8%
自立度Ⅰ	362	17%
自立度Ⅱ	674	32%
自立度Ⅲ	553	26%
自立度Ⅳ	181	8%
自立度M	40	2%
自立度不明	150	7%
合計	2136	100%



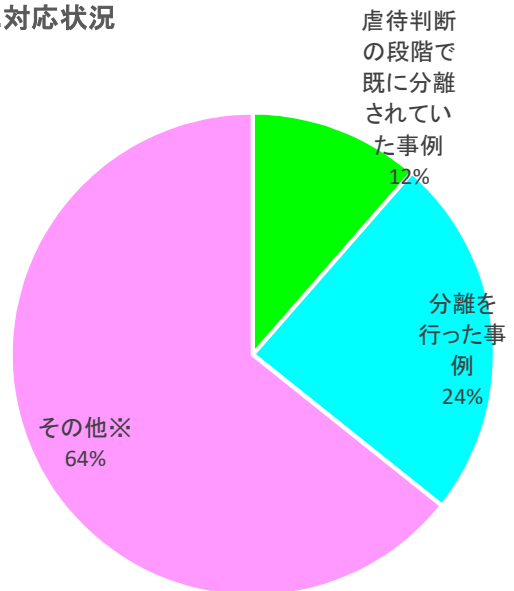
⑩ 対応状況

	件数	割合
虐待判断の段階で既に分離されていた事例	463	11%
分離を行った事例	1,020	25%
その他※	2,634	64%
合計	4,117	

※内訳(重複あり)

	件数
養護者に対する助言	1,155
養護者が介護負担軽減のための事業に参加	69
新たに介護保険サービスを利用	216
介護保険サービスのケアプランの見直し	560
介護保険サービス以外のサービスを利用	95
経過観察(見守り)	496
その他	267

9.対応状況



4. 地域ケア会議・予防プラン等の状況について

(1) 地域ケア会議について（令和元年度）

○ 豊島区地域ケア会議

地域ケア会議は、「個別課題解決」、「ネットワーク構築」、「地域課題発見」、「地域づくり・資源開発」、「政策形成」など様々な機能を持ち、その機能が作用し合い、循環しながら地域包括ケアを推進していく。高齢者個人に対する支援の充実と、地域包括ケアシステムの体制の整備を同時に進めることができる有効なツールである。

豊島区では、平成30年度から、個別課題解決・自立支援のための「地域ケア個別会議」と地域課題と区の課題に対応する「地域ケア推進会議」に大別し、開催している。それぞれ、包括が主催するものと、高齢者福祉課が主催するものがある。

① 地域ケア個別会議

地域ケア個別会議には、主に支援困難ケースの課題解決を目的とした「個別会議」と、自立支援・介護予防の観点から多職種が関わり行う「自立支援地域ケア会議（元気はつらつ報告会）」がある。

令和元年度包括主催の「個別会議」は134件、「自立支援地域ケア会議」は12件を開催した。高齢者福祉課主催の「自立支援地域ケア会議」は16回を開催した。

② 地域ケア推進会議

地域ケア推進会議には、各高齢者総合相談センターが、各地域の関係者（民生委員・児童委員、町会、商店会、ケアマネジャー、医療関係者、金融機関、警察、消防、CSW等）とともに、「地域ケア個別会議」の中から見つかった地域の課題を共有し、多職種・多機関の連携による包括的な支援や、地域連携、ネットワークづくりを行う、「地区懇談会」と、各エリアの地区懇談会で対応策を検討した地域課題の中から、区全体にかかる課題を発見し対応策を検討する「地域ケア会議全体会議」がある。令和元年度包括主催「地区懇談会」は、31回を開催した。

高齢者福祉課主催の「地域ケア会議全体会議」は1回開催した。

政策提言については「地域の支え手を活用する仕組みづくり」をテーマに、月に1回「全体会議に向けた検討会」を開催、毎回センター長、高齢者福祉課係長でグループワークを行い、提言内容を精査した。全体会議にはテーマに合わせ豊島区民社会福祉協議会の所管課長、第1層生活支援コーディネーターにも参加していただいた。

令和元年度 各包括の個別会議より抽出した主な地域課題（一部抜粋）

<p>サービスに関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に銭湯がなく、また入浴できるデイサービスがない。 ・病院や社会参加の場に行くための「気軽に頼める外出支援」がない。
<p>ごみ問題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症、経済問題など複合的な要因により、出前ごみでは対応しきれない状態のケースが顕在している。
<p>住まい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・タワーマンションや大型マンションへの介入事例や連携の構築策。 ・立ち退き、高齢のため更新できない、生保になるため安い物件にうつらなくてはならない。 ・脚が悪くなり2階から1階の部屋を探す、ペットがいるなどの理由。
<p>独居高齢者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症で被害者意識のない独居高齢者の消費者被害。見守り体制はどう作っていったらよいか？ ・住み慣れた地域で独居でも、認知症になっても暮らしていくには？
<p>認知症高齢者の意思決定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知機能の低下、コミュニケーションの問題、親族の支援が受けられないなどの場合における金銭管理や意思決定の問題など。 ・認知機能の低下により、病気のコントロール（受診・服薬管理）や金銭・書類管理が上手くいかず、さらに課題が生じている。

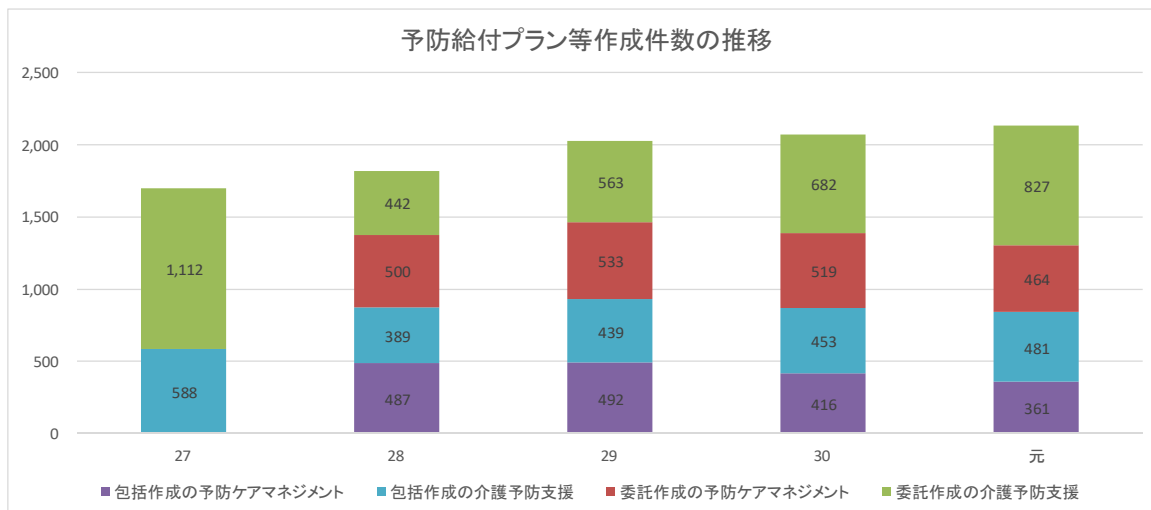
(2) センター長連絡会

各包括間のよりスムーズな連携、情報の一元化等を目指して部会等のあり方を見直し、平成 27 年度新たに設定した、各包括のセンター長を招集する会議。毎月 1 回、原則 9:00 から 1 時間 30 分程度、事務連絡の他、包括全体で打ち合わせを必要とする課題について検討をおこなった連絡事項、課題に応じて必要な担当者にも出席を依頼した。また開催終了から 12:00 まで、地域ケア会議全体会議の為の検討会を実施した。

回	実施日	内 容
第 1 回	4 月 16 日	○災害時の連絡体制について ○地域包括支援センターの運営要綱について ○熱中症対策事業について
第 2 回	5 月 21 日	○IP 無線機の導入について ○通所型サービス検討会について ○一般施策説明会での質疑の回答
第 3 回	6 月 18 日	○豊島区プレミアム付き商品券事業について ○負担限度額認定証及び負担割合証の更新について ○身寄りがない人の入院及び医療に係る意思決定が困難な人への支援に関するガイドライン ○意向調査票の書式変更について
第 4 回	7 月 16 日	○包括との緊急連絡網について ○3 事業の利用について ○見守り協定について ○RUN TOMO について ○在宅医療連携推進会議より報告
第 5 回	8 月 20 日	○実地指導について ○成年後見制度に関する情報シートについて ○事業者からの安否確認について ○短期集中通所型サービスについて
第 6 回	9 月 17 日	○システム導入にかかる機器更改について ○介護予防手帳について ○フレイルチケットの発送について
第 7 回	10 月 15 日	○防災無線の配布について ○見守り事業者協定について ○地域資源 PT について
第 8 回	11 月 19 日	○高齢者用自転車ヘルメット購入補助事業について ○年末年始対応想定者リストの作成について(依頼) ○総合事業の説明会について ○包括単価契約分について

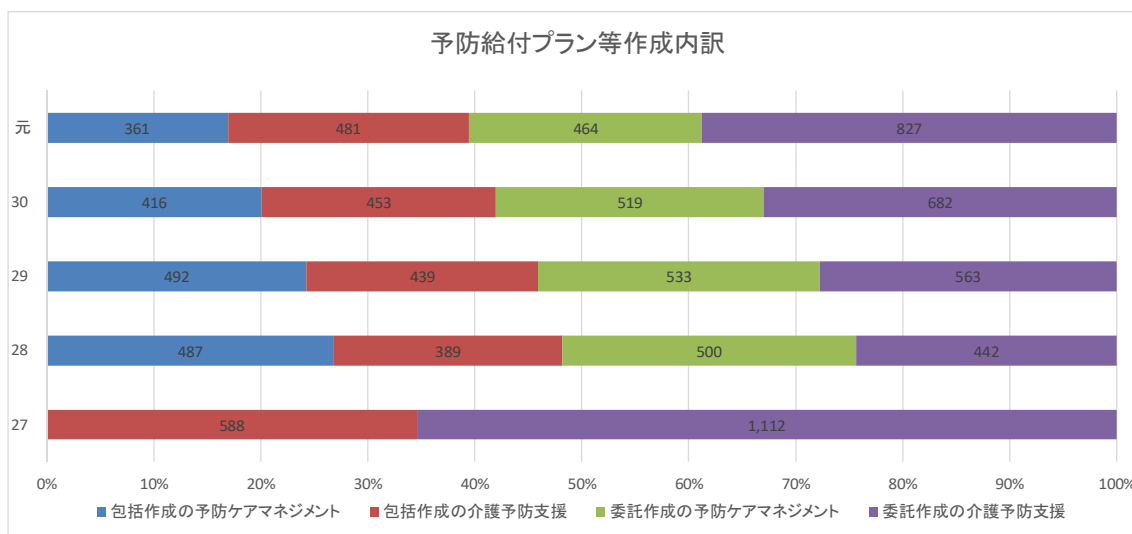
第9回	12月18日	○個人情報の送受信について
		○豊島区在宅医療連携推進会議の報告
第10回	1月21日	○選択的介護について
		○東京ガス見守り協定について
第11回	2月18日	○成年後見制度に係る様式の変更について
		○通所型サービスCについて(令和2年度の予定等)
第12回	3月17日	○フレイルチェックについて
		○新型コロナウイルス感染症の対応について
第11回	2月18日	○豊島区在宅医療連携推進会議の報告について
		○WINCARE 端末に係るレイアウトについて
第12回	3月17日	○今後のセンター長連絡会の開催スケジュールについて
		○令和2年度認知症・虐待対応専門相談事業(3事業)日程
第10回	1月21日	○プラン収入の区への納付事務について
		○一般施策説明会について
第9回	12月18日	○令和2年度総合事業通所型サービスについて
		○地域包括支援システムについて

(3) 予防給付プラン等請求実績について(平成27年度～令和元年度)



令和元年度の豊島区予防給付プラン請求件数は、令和2年3月時点で2,133件である(平成30年度は2,070件)。このうち、地域包括支援センター作成が842件(38.7%)、居宅介護支援事業者に委託しての作成が1,291件(61.3%)である。

平成28年度から総合事業が開始となり、総合事業のみを利用した場合は介護予防ケアマネジメントとなる。また、新規に作成するプランは原則として地域包括支援センターで作成することとなっているが、全体件数の増加に伴い委託の割合が増加している。



5. 認知症対策について

(1) 認知症支援事業 実施状況

① もの忘れ相談(定期相談)

地域包括支援センター	相談件数	相談経路			年齢				判断	
		本人	家族	その他	65歳未満	65～74歳	75～84歳	85歳以上	認知症 認知症疑い	その他
菊かおる園	3	0	2	1	0	0	1	2	2	1
東部	3	1	2	0	0	0	1	2	2	1
中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ふくろうの杜	2	1	0	1	0	0	2	0	1	1
豊島区医師会	4	1	2	1	0	0	2	2	1	3
いけよんの郷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アトリエ村	2	1	0	1	0	0	2	0	2	0
西部	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0
合計	15	5	6	4	0	0	9	6	9	6

② もの忘れ相談(随時対応相談)

地域包括支援センター	相談件数	相談経路			年齢				判断	
		本人	家族	その他	65歳未満	65～74歳	75～84歳	85歳以上	認知症 認知症疑い	その他
菊かおる園	5	1	3	1	0	0	5	0	4	1
東部	2	1	0	1	0	0	2	0	2	0
中央	4	1	3	0	0	1	1	2	2	2
ふくろうの杜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊島区医師会	2	0	1	1	0	0	2	0	2	0
いけよんの郷	2	0	1	1	0	1	0	1	2	0
アトリエ村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西部	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1
合計	16	4	8	4	0	3	10	3	12	4

③ 認知症介護者支援事業・認知症普及啓発(認知症サポーター養成講座、認知症ライフサポート研修)

地域包括支援センター	認知症 介護者の会	認知症介護者 支援講座	認知症サポーター 養成講座
菊かおる園			
東部	11回	1回	
中央	11回		
ふくろうの杜	11回	1回	
豊島区医師会	10回	1回	
いけよんの郷			
アトリエ村		1回	1回
西部	12回		

④ 認知症初期集中支援チーム実績

地域包括支援センター	件数
菊かおる園	4
東部	4
中央	8
ふくろうの杜	4
豊島区医師会	3
いけよんの郷	2
アトリエ村	4
西部	1

(2) 認知症支援事業について

事業名	事業内容	30年度実績	31年度実績
もの忘れ相談	地域包括支援センターにおいて、「豊島区認知症かかりつけ医」から医師会が選出した相談医が、もの忘れが懸念される高齢者やその家族の相談に応じる。 27年度より、随時対応相談を事業化し開始(豊島区医師会単独では、26年度より実施)	定期相談 14回21名 随時相談 14回14名	定期相談 11回15名 随時相談 15回16名
高齢者こころの相談	認知症状があり、高齢者本人や家族に病識がなく外来受診につながりにくい場合などに、専門の精神科医が場合によっては訪問し、直接本人や家族と面接することで本人の病状の見立てを行うとともに、今後の関わり方への助言を通して早期治療・支援に対応する。	11回 14件	9回 11件
認知症早期診断・早期対応事業	受診を拒否する認知症の疑いのある区民に対し、地域包括支援センターからの要請で認知症コーディネーターと認知症疾患医療センターアウトリーチチームが訪問し、適切な医療や介護サービスにつなげる支援を行う。	5件	1件
認知症介護者等支援事業 ○認知症パンフレット作成 ○認知症支援事業 ○介護者の会	認知症に関する基礎知識やサービス・相談先等を掲載したパンフレットを作成し、配布している。 認知症高齢者の介護者が、病気の理解や対応方法、利用できる制度を学ぶとともに、介護者同士の交流によって仲間づくりの機会を提供し、孤立の防止を図る。 認知症高齢者を介護している方が安心して悩みや不安を話す情報交換の場として、介護者サポーターが運営を支え、地域包括支援センターが地域情報を提供している。	6,000部 5回 60回 308人	6,000部 4回 55回 290人
認知症カフェ (平成28年度から認知症カフェ登録事業・運営補助事業開始)	認知症の方やその家族、地域住民、保健福祉医療関係者が立ち寄り、交流や相談の場を提供している。	243回 3,962人	217回 3,657人
認知症講演会 (もの忘れ相談区民公開講座)	認知症の病気の理解、医療や介護、周囲の支援に関することをテーマに講演会を実施している。	1回	1回
徘徊高齢者位置情報サービス	徘徊のある高齢者の所在を、在宅で介護している方が確認できる、位置情報サービスの利用料金の助成をしている。	8人	8人
認知症医療連携強化 (豊島区認知症かかりつけ医)	豊島区医師会では、認知症を診ることのできる医師を増やすために、所定の講習を修了した医師会会員を認知症かかりつけ医として登録しており、その名簿を認知症パンフレットに掲載し、周知している。	73人	70人
認知症サポーター養成講座	認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者(認知症サポーター)となるための講座を開催している。区主催講座と、講師が出向く出前方式の講座を実施している。	55回 2,111人	61回 1,875人
普及啓発	①広報 事業の案内や講演会などの記事を掲載している。 ②中央図書館の特集展示 ③ホームページ 認知症の病気の知識や支援事業の案内をしている。	4分の1スペース 1回 8/24～9/28	高齢者福祉課 広報特別号1回 8/24～9/27
地域包括支援センターでの相談	専門知識を持つ社会福祉士・保健師・主任介護支援専門員が、高齢者やその家族からの、福祉サービスや介護保険、介護予防などの相談に応じている。		

5. 介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況

平成28年度より「介護予防・日常生活支援総合事業」（総合事業）が始まり、65歳以上の高齢者であれば心身の状況等によって分け隔てなく、一般介護予防事業対象となった。一般介護予防は、住民主体の通いの場を充実させ、継続的に拡大していくような地域づくりを推進するとともに、生きがいや役割をもって生活できる地域の構築により、介護予防を推進していくことを目的としている。

(1) 通いの場の充実

①「介護予防サロン」

事業名	事業概要	実施回数・参加実人数
介護予防サロン事業	地域の閉じこもりがちな高齢者が気軽に参加できるサロンを月1回程度開催。	12か所(145回) 人 内訳 [包括 8か所(102回) 1,620人 NPO等 4か所(43回) 400人

②介護予防活動支援助成金交付事業

事業名	事業概要	団体数
介護予防活動支援助成金交付事業	主に高齢者が主体となって運営する介護予防・認知症活動を行う団体には、年3万円を助成。	40団体

③「自主グループ活動」

朗読や絵本読み聞かせ等の自主グループの他、講師と生徒の関係ではなく、誰でも何処でも住民が自主的に継続してできる「としまる体操」の活用を広げ、自主グループを増やしていく。また、自主グループ化した後は、イベントで発表の機会を設けるなど、更に活動の拡大を図る。

主な活動内容	活動グループ数
としまる体操	122グループ
その他(朗読、絵本読み聞かせ等)	40グループ

(2)介護予防の担い手の育成

介護予防活動で自主グループ化を目指す際、率先して地域住民に声かけや活動の取りまとめを行う担い手が必要となるため、「介護予防サポーター」と「介護予防リーダー」の育成を行っている。

事業名	事業概要	登録者数
介護予防サポーター	高齢者が自身の介護予防の理解を深め、活躍の場を広げることを目的とし、シニア世代の互助機能を高める役割を担う人材の育成。	95人
介護予防リーダー	健康寿命延伸のための介護予防推進とシニア世代の役割の創出を目的とし、課題発見型地域づくりを担うリーダーを養成する。	44人
フレイルサポーター	まちの健康づくり、フレイルチェックの担い手を養成する。	72人

(3)体験型プログラム等

事業名	事業概要	実施回数・参加延人数
運動プログラム事業	○高齢者マシントレーニング 高齢者用マシンを使用して、筋力、筋持久力、柔軟性を高める。	6クール<16回> 192人
	○筋力アップ教室 転倒しない身体作りを目指して、足、腰、腹部の筋力アップを図る体操。	12クール<32回> 432人
	○高齢者水中トレーニング 水中歩行、水中負荷による体操を行い、運動機能の向上維持を目指す。	4クール<14回> 100人
認知症予防プログラム事業	○シニアのためのウォーキング教室 ウォーキングが脳と身体にもたらす効果について学びながら実践を行い、認知症の予防を目指す。	2クール<12回> 32人
	○絵本読み聞かせ講座 絵本の読み聞かせを行うことで脳を活性化し、認知症予防を目指す。	1クール<1回> 24人
	○コグニサイズ 脳活性化エクササイズで動作や発声によって、五感と認知機能に様々な刺激を与える	2クール<8回> 46人

介護予防推進事業	○イベント「介護予防大作戦」	1回 611人
	○お化粧による介護予防講座 講座やお化粧教室を開催し、日常的に化粧に 親しみ幸福感や外出する意欲を高める。	1回 26人
	○口腔ケア講座 歯科衛生士が唾液の分泌を促すマッサージ等の実践を行い、口腔ケアの向上を目指す。	3回 69人
	○栄養講座 管理栄養士が必要な栄養素等の具体的な講座を行い食生活の改善を目指す。	2回 50人
シニアのための測定会 事業	身体・体力測定、認知機能検査(簡易)を実施し、介護予防の取り組みのきっかけづくりとする。	6回 128人
高齢者元気あとおし事業	元気あとおし会員に登録してボランティア活動をすると、活動時間に見合ったスタンプを押印する。スタンプ数に応じて現金に換金できる。	会員数 500人
食彩いきいきサロン事業	栄養バランスのとれた食事をしながら参加者同士で交流し、低栄養・閉じこもりを予防する。	6クール<24回> 600人

(4)地域リハビリテーション支援事業

リハビリテーション専門職が、区民ひろばや、介護予防サロン、としまる体操グループ等、住民主体の通いの場への巡回支援を行う。

介護予防サポーター向け研修会の開催	リハビリテーション専門職向け研修会の開催	住民主体の介護予防グループへの巡回指導
2回	2回	102回

(5)高田介護予防センター

地域に介護予防の視点が根付き、健康寿命の延伸を目指すため、平成29年に開設。個人・団体をとわず、介護予防の拠点として活用。

①利用状況

来館者数	介護予防サポーター 導入数	介護予防イベント (自主活動)回数	介護予防事業開催数
10,199人	386人	347人	128人

(6)東池袋フレイル対策センター

フレイル予防に大切な身体、心、社会参加の充実を図るため、食や会話、口腔機能維持などに関することを中心に取り組む多機能型介護予防センターを令和元年に開設。

① 利用状況

来館者数	介護予防サポーター 導入数	介護予防イベント(自 主活動)回数	介護予防事業開催数
5,681人	540人	102人	45人

② フレイルチェック

フレイル(虚弱)のおそれのある方を早期に発見し、適切に対応するための仕組みとして、65歳以上の区民を対象に、フレイルチェックを実施。

コース	実施回数	参加者数
しっかりコース	12回	212人
かんたんコース	31回	838人

(7)総合事業等

事業名		事業概要	利用件数
基本チェックリスト		25の質問項目により日常生活に必要な生活機能が低下していないかを調べ、該当者は介護予防・生活支援サービス事業の利用につなげる。 対象：65歳以上の区民	実施数 80件 事業該当者76件
訪問型サービス事業	介護予防訪問事業	ホームヘルパーが自宅に訪問して、利用者が自立した生活を営めるよう、生活援助や身体介護をする。 対象：要支援1・2	1,169件
	訪問型サービスA	ホームヘルパーが自宅に訪問して、利用者が自立した生活を営めるよう、生活援助や簡易な身体介護をする。家事援助のみの場合は区研修修了者により支援することもできる。 対象：要支援1・2	9,104件 (高額介護予防サービス費相当事業費を含む)
	生活支援お助け隊 (訪問型サービスB)	区で実施する研修修了者が自宅に訪問して、掃除等の簡易な家事援助をすることで利用者の自立した生活を支援する。 対象：要支援1・2及び65歳以上の基本チェックリスト該当者	27件 (実人数)
	短期集中訪問型サービス事業 (訪問型サービスC)	3～6か月の期間で、リハビリテーション専門職等からリハビリテーション、口腔ケア、低栄養改善などのアドバイスを受けて、日常生活機能の向上に取り組む。 対象：要支援1・2及び65歳以上の基本チェックリスト該当者	リハビリテーション 97件 口腔ケア 1件 低栄養改善 9件 (実人数)
通所型サービス事業	介護予防通所事業	デイサービスなどで、介護予防を目的とした運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上などの選択的なサービスを日帰りで受けられる。 対象：要支援1・2及び65歳以上の基本チェックリスト該当者	12,059件
	つながるサロン (通所型サービスB)	自宅や区施設などで体操や会食をしている自主グループによる活動(サロン)へ参加し、心身の活力の低下を予防する。 対象：要支援1・2及び65歳以上の基本チェックリスト該当者	27件 (実人数)
	短期集中通所型サービス事業 (通所型サービスC)	リハビリ又は栄養改善などが必要な方を対象に、介護予防センターなどで3か月間週1回程度、専門職によるアドバイスを受けながら体操や会食をして日常生活機能の向上に取り組む。 対象：要支援1・2及び65歳以上の基本チェックリスト該当者	26件 (実人数)

令和元年度 包括主催ケアマネジャー研修一覧

資料2 別紙

2019年度 研修共通テーマ

①介護保険制度の知識 ②コミュニケーション力 ③ケアマネジメント実践力 ④生涯学習力・教育力 ⑤プロ意識と倫理

包括		開催年月日	曜日	開始時	終了時	会場	研修名	共通テーマ	内容	人数	事業所数	開催形態
菊かおる園 高齢者総合相談センター	1	2019/6/13	木	18:00	20:00	豊島区医師会館 4F講堂	8包括合同主催研修	テーマ3 ケアマネジメント実践力	ソーシャルワークと面接法 (昨年実施した研修と同内容)	先着64名	区内全事業所対象	3団体以上
	2	2019/8/16	金	15:30	16:30	菊かおる園ケアハウス棟 集会室	菊かおる園版ケアプラン点検～ ～居宅介護支援編～	テーマ3 ケアマネジメント実践力	各事業所の実地指導の結果に基づき ケアプランの適正化を図る	20名程度	菊かおる園圏域	単独
	3	2019/9/13	金	15:30	16:30	菊かおる園ケアハウス棟 集会室	菊かおる園版ケアプラン点検～ ～居宅介護支援編～	テーマ3 ケアマネジメント実践力	各事業所の実地指導の結果に基づき ケアプランの適正化を図る	20名程度	菊かおる園圏域	単独
	4	2019/11/15	金	15:30	16:30	菊かおる園ケアハウス棟 集会室	多職種連携のこつ～ ～精神保健福祉編Ⅰ～	テーマ1 介護保険制度の知識	精神保健福祉法等の制度の理解を 深める	20名程度	菊かおる園圏域	単独
	5	2019/12/13	金	15:30	16:30	菊かおる園ケアハウス棟 集会室	多職種連携のこつ～ ～精神保健福祉編Ⅱ～	テーマ1 介護保険制度の知識	精神保健福祉について事例検討を 通して学ぶ	20名程度	菊かおる園圏域	単独
東部高齢者総合相談センター	1	2019/6/13	木	18:00	20:00	豊島区医師会館 4F講堂	8包括合同主催研修(としケア共催)	テーマ3 ケアマネジメント実践力	ソーシャルワークと面接法 (昨年実施した研修と同内容)	先着64名	区内全事業所対象	3団体以上
	2	2019/9/11	水	15:00	16:30	豊島区医師会館	ケアマネカフェ	テーマ3 ケアマネジメント実践力	『モニタリングどうしていますか』 事例を通しモニタリングの重要性を 再確認する。	25名	東部圏域の介護支援専門員	単独
	3	2019/12/20	金	15:00	16:30	豊島区医師会館	ケアマネカフェ	テーマ3 ケアマネジメント実践力	『障害制度の活用』について	26名	東部圏域の介護支援専門員	単独
	4	2020/1/22	水	15:00	16:30	豊島区医師会館	ケアマネカフェ	テーマ3 ケアマネジメント実践力	『任意後見制度』について	20名	東部圏域の介護支援専門員	単独

令和元年度 包括主催ケアマネジャー研修一覧

2019年度 研修共通テーマ

①介護保険制度の知識 ②コミュニケーション力 ③ケアマネジメント実践力 ④生涯学習力・教育力 ⑤プロ意識と倫理

包括		開催年月日	曜日	開始時	終了時	会場	研修名	共通テーマ	内容	人数	事業所数	開催形態
中央高齢者総合相談センター	1	2019/5/15	水	9:30	11:00	豊島区民社会福祉協議会 3F会議室	介護予防ケアマネジメントと総合事業について	テーマ1 介護保険制度の知識	通所Cに関する情報の周知と、予防マネジメント業務における質疑。	20名	10事業所	単独
	2	2019/6/13	木	18:00	20:00	豊島区医師会館 4F講堂	8包括合同主催研修(としケア共催)	テーマ3 ケアマネジメント実践力	ソーシャルワークと面接法(昨年実施した研修と同内容)	先着64名	区内全事業所対象	3団体以上
	3	2019/7/17	水	9:30	11:00	豊島区民社会福祉協議会 3F会議室	自立支援地域ケア会議(元気はつらつ報告会)について	テーマ3 ケアマネジメント実践力	マニュアルの読み合わせ、意見交換	20名	10事業所	単独
	4	2019/9/11	水	9:30	11:00	豊島区民社会福祉協議会 3F会議室	生活保護受給者や身寄りのない高齢者の支援について	テーマ3 ケアマネジメント実践力	講義と事例検討	20名	10事業所	単独
	5	2019/11/13	水	9:30	11:00	としま区民センター	司法書士会合同勉強会 事例を通して、成年後見制度を学ぶ	テーマ3 ケアマネジメント実践力	ケアマネと司法書士の合同事例検討会(事前に質問を頂き、事例を通じて後見制度を学びます。質問が昨年と重複する可能性がありますので、昨年参加していない方を優先的に受け付けます。)	40名	区内全事業所対象	2団体合同
	6	2020/3/11	水	9:30	11:00	豊島区民社会福祉協議会 3F会議室	認知症について	テーマ3 ケアマネジメント実践力	講義と事例検討	20名	中央圏域事業所対象	単独
		2020/2/21 中止となりました。										
ふくろうの杜高齢者総合相談センター	1	2019/6/11	火	13:30	15:30	区民ひろば南池袋 会議室	平成31年度第1回ふくろうの杜ケアマネジャー研修会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	事例検討・情報共有など	25名程度	10事業所	単独
	2	2019/6/13	木	18:00	20:00	豊島区医師会館 4階講堂	8包括合同主催研修(としケア共催)	テーマ3 ケアマネジメント実践力	ソーシャルワークと面接法(昨年実施した研修と同内容)	先着64名	区内全事業所対象	3団体以上
	3	2019/12/12	木	15:00	17:00	区民ひろば南池袋 会議室	平成31年度第2回ふくろうの杜ケアマネジャー研修会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	事例検討・情報共有など	25名程度	10事業所	単独
	4	2020/3/12	木	13:30	15:30	区民ひろば南池袋 会議室	平成31年度第3回ふくろうの杜ケアマネジャー研修会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	事例検討・情報共有など	25名程度	10事業所	単独
		2020/2/25 中止となりました。										

令和元年度 包括主催ケアマネジャー研修一覧

2019年度 研修共通テーマ

①介護保険制度の知識 ②コミュニケーション力 ③ケアマネジメント実践力 ④生涯学習力・教育力 ⑤プロ意識と倫理

包括		開催年月日	曜日	開始時	終了時	会場	研修名	共通テーマ	内容	人数	事業所数	開催形態
豊島区医師会高齢者総合相談センター	1	2019/4/11	木	14:00	15:30	豊島区医師会館 5F第2会議室	第1回豊島区医師会 ケアマネ研修会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	事例検討・情報提供など	16名	8事業所	単独
	2	2019/6/13	木	14:00	15:30	豊島区医師会館 5F第2会議室	第2回豊島区医師会 ケアマネ研修会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	事例検討・情報提供など	20名程度	9事業所	単独
	3	2019/6/13	木	18:00	20:00	豊島区医師会館 4F講堂	8包括合同主催研修(としケア共催)	テーマ3 ケアマネジメント実践力	ソーシャルワークと面接法 (昨年実施した研修と同内容)	先着64名	区内全事業所対象	3団体以上
	4	2019/10/10	木	14:00	15:30	豊島区医師会館 5F第2会議室	第3回豊島区医師会 ケアマネ研修会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	事例検討・情報提供など	20名程度	9事業所	単独
	5	2019/12/12	木	14:00	15:30	豊島区医師会館 5F第2会議室	第4回豊島区医師会 ケアマネ研修会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	事例検討・情報提供など	20名程度	9事業所	単独
	6	2020/2/13	木	14:00	15:30	豊島区医師会館 5F第2会議室	第5回豊島区医師会 ケアマネ研修会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	事例検討・情報提供など	20名程度	9事業所	単独
いけよんの郷高齢者総合相談センター	1	2019/5/24	金	11:30	13:30	いけよんの郷 高齢者総合相談センター 3F	いけよんケアマネらぼ事例検討会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	1事例、事例検討会のルールを学び、事例の検討から事例の見立て、地域の課題の抽出までおこなう。事例発表や板書、司会を担当することでプレゼンテーション力の向上を目指す。	37名	15事業所	単独
	2	2019/6/13	木	18:00	20:00	豊島区医師会館 4F講堂	8包括合同主催研修(としケア共催)	テーマ3 ケアマネジメント実践力	ソーシャルワークと面接法 (昨年実施した研修と同内容)	先着64名	区内全事業所対象	3団体以上
	3	2019/9/3	火	13:00	15:00	いけよんの郷 高齢者総合相談センター	いけよんケアマネらぼ事例検討会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	1事例、事例検討会のルールを学び、事例の検討から事例の見立て、地域の課題の抽出までおこなう。事例発表や板書、司会を担当することでプレゼンテーション力の向上を目指す。	37名	15事業所	単独
	4	2019/12/17	木	13:30	15:00	いけよんの郷 高齢者総合相談センター	いけよんケアマネらぼ事例検討会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	1事例、事例検討会のルールを学び、事例の検討から事例の見立て、地域の課題の抽出までおこなう。事例発表や板書、司会を担当することでプレゼンテーション力の向上を目指す。	37名	15事業所	単独

令和元年度 包括主催ケアマネジャー研修一覧

2019年度 研修共通テーマ

①介護保険制度の知識 ②コミュニケーション力 ③ケアマネジメント実践力 ④生涯学習力・教育力 ⑤プロ意識と倫理

包括		開催年月日	曜日	開始時	終了時	会場	研修名	共通テーマ	内容	人数	事業所数	開催形態
アトリエ村 高齢者総合相談センター	1	2019/6/13	木	18:00	20:00	豊島区医師会館 4F講堂	8包括合同主催研修(としケア共催)	テーマ3 ケアマネジメント実践力	ソーシャルワークと面接法 (昨年実施した研修と同内容)	先着64名	区内全事業所対象	3団体以上
	2	2020/2/28	金	9:00	11:00	アトリエ村	「事例検討会」	テーマ3 ケアマネジメント実践力	事例検討 「認知症ケースの金銭管理について(仮)」	20名	アトリエ村 圏域の介護支援専門員	単独
				2020/2/20 中止となりました。								
西部高齢者総合相談センター	1	2019/5/16	木	9:30	11:00	要町第一区民集会室	西部地区ケアマネ連絡会	テーマ3 ケアマネジメント実践力	ケアマネ業務のテクニック、記録方法やまとめ方、訪問日程の組み立てなどケアマネが日々行っている業務の工夫についての情報共有	15名	9事業所	単独
	2	2019/6/13	木	18:00	20:00	豊島区医師会館 4F講堂	8包括合同主催研修(としケア共催)	テーマ3 ケアマネジメント実践力	ソーシャルワークと面接法 (昨年実施した研修と同内容)	先着64名	区内全事業所対象	3団体以上
	3	2019/9/19	木	9:30	11:00	要町第一区民集会室	西部地区ケアマネ連絡会	テーマ4 生涯学習・教育力	東京都消費生活相談センターの出前講座。高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法、被害発見時の対応、見守りのポイントを学ぶ。	15名	9事業所	単独
	4	2019/10/31	木	9:30	11:00	要町第一区民集会室	西部地区ケアマネ連絡会	テーマ4 生涯学習・教育力	防災に関して災害時の対応、注意点等を学び、各事業所の取り組みを共有し防災意識を高める。	15名	9事業所	単独